

ちや たん
北谷浄水場

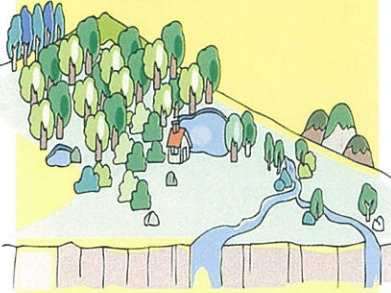


第2回フォトコンテスト応募作品 作品名「比謝川激流下り」



←フォトコンテスト詳細

森林の働き



森林には、ふった雨を一度に流さないで、森林の中にとどめる働きがあるのです。

木の葉やこけ、草の上にふった雨水のほとんどは、やがて土にしみこみます。しみこんだ水は、長い時間をかけてゆっくりと土の中を動いていきます。木や草の根に吸収され、やがて土の中からわき出します。このわき水が集まって川の流れになるのです。

もし、森林がなかったら、雨水は一度に流れてしまい、川の水がふえて、洪水の心配もおこります。

このような大切な森林を空きカンやゴミで汚さないように心がけましょう。

水道の水はどこからやってくる？

わたしたちは、水道のじゃぐちをひねるだけで、きれいな水を自由に使うことができます。その水は沖縄本島の中部や北部の川やダムから、大きな導水管で浄水場に運ばれ、きれいにされた後、送水ポンプで調整池に送られ、そこからわたしたちの学校や会社、それぞれの家に届けられるのです。

沖縄県の水源と水道施設



水道の水が できるまで

1 着水井

混和池に流れる水の量を調整します。

2 生物接触酸化池

窒素や有機物などを取りのぞき、原水を処理します。

3 混和池

薬を入れて、水と混ぜます。

4 フロック形成池

水の中のコまかい泥やゴミをかたまりにします。

5 沈でん池

かたまりになった泥やゴミを沈めます。

6 ろ過池

沈でん池できれいにした水を池の底にある砂の層でこします。

7 中間ポンプ

ろ過池からオゾン接触池へ送る設備

8 オゾン接触池

9 粒状活性炭吸着池

10 浄水池

きれいになった水をためておく池で、調整池へ送る水を調節します。

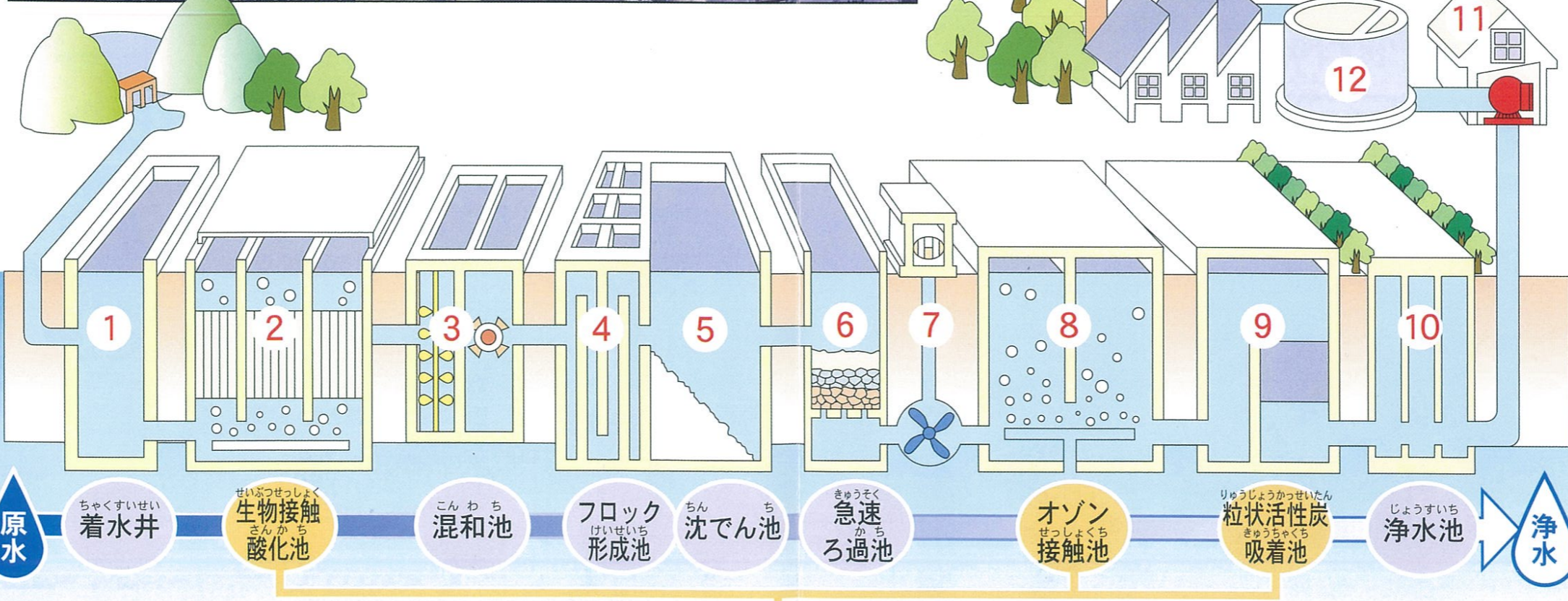
11 送水ポンプ

使う水の量にあわせてポンプで圧力をかけ、調整池へ送ります。

12 調整池

ここからみんなの住まわちへ水が送られます。

より高度な処理で水を つくる！



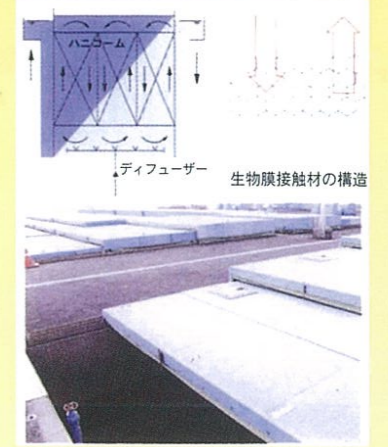
高度浄水処理

北谷浄水場は、比謝川、長田川、天願川が水源の一部になっていますが、水質が悪いため、普通の浄水場よりも、より高度な水処理が必要になります。そこで、普通の浄水処理に生物処理、オゾン処理、活性炭処理の3つの工程を加えた、高度浄水処理施設をつくり、安全でおいしい水を生産しているのです。



生物接触酸化池

河川のもつ自浄作用を浄水処理に応用し、好気性の微生物（バクテリア）によりアンモニア態窒素や有機物などを取りのぞき、原水を処理します。ハニコーム（ハチの巣）状の接触材に生物膜を付着させ、循環させることで河川の自浄作用と同じような浄水効果があります。

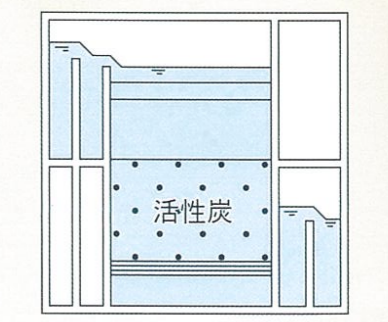


オゾン接触池

オゾン効果を効果的にろ過水と接触させるため、散気管からオゾン化空気をふんしゅつさせ、オゾンの酸化作用によりトリハロメタンをつくる原因となる有機物を分解します。

粒状活性炭吸着池

オゾン処理した後、活性炭のもつ強い吸着力を利用して汚れた水においや色を取りのぞき、また、オゾン処理で分解された有機物を吸いとって、取りのぞきます。



チェックしてみましょう あなたと水のおつきあい

歯みがき

流しっぱなしだと30秒間で6ℓ



コップ3杯分で済ませば0.6ℓ



10倍 節水効果

お風呂

湯船につかれれば180ℓ



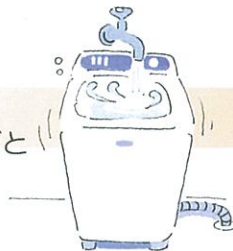
シャワー5分間で済ませば60ℓ



3倍 節水効果

洗たく

注水すぎだと165ℓ



ためすぎにすれば110ℓ



1.5倍 節水効果

洗車

ホース洗いだとバケツ30杯分が



バケツ洗いによると5杯分で済みます



6倍 節水効果

水道の使われ方

わたしたちの家庭で1人が1日に使う水の量は県内を平均すると約360リットルになります。



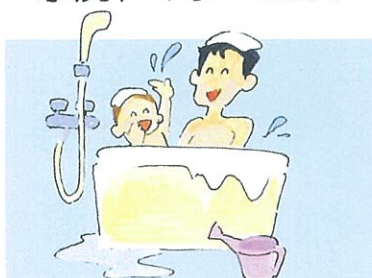
水洗トイレ 20%



その他 6.4%



洗たく 25.6%



お風呂・手洗い 24.8%



すいじ 23.2%

北谷浄水場のあらまし

北谷浄水場は、沖縄本島中部の北谷町にあり、一日あたり214,300m³の送水能力を持ち水道用水では県下最大規模の浄水場です。昭和62年度に一部通水開始し、平成元年度には通常処理施設の全体が完成しています。そして、県内で唯一の高度浄水処理施設は、平成4年度から供給を開始しています。

また、水道水の安定供給を図るうえで海水淡水化施設が平成5年度から着工され、平成9年度から一日あたり40,000m³の海水淡水化水を作る国内最大級の施設として全面供給を開始しました。

さらに、硬度平準化対策の一環として硬度低減化施設が、平成15年度から供給を開始し、硬度を低減した水を供給することが可能となりました。

水源は、西系列河川、中部河川、倉敷ダム及び嘉手納井戸群などで、海水淡水化水をブレンドして、中部・南部の7市町村へ供給しています。



供給先市町村

北谷町・沖縄市・北中城村・中城村・宜野湾市・浦添市・那覇市

※各市町村の地区によっては供給元の浄水場が異なることもあります。

北谷浄水場の水質情報については企業局ホームページをご覧ください。

施設見学の紹介

北谷浄水場で施設見学の受け入れを行っています。浄水場では安全でおいしい水がどのように作られているかがご覧になれます。

見学は予約制となっており、見学できる日時は、平日の午前9時から午後4時までです。

また、場内に併設されている海水淡水化施設でも施設見学の受け入れを行っていて、見学できる日時は、平日の午前9時から4時までとなっております。

見学を希望される場合は、事前に下記の連絡事項を確認の上、見学の2週間前までにご希望の施設へ直接電話でご連絡下さい。

連絡事項

1. 見学希望日時
2. 見学の責任者氏名
3. 連絡先電話番号
4. 見学目的（具体的に）
5. 見学者の人数
6. その他連絡したい事項
7. 団体で見学される場合は
団体の名称・所在地



〒904-0113 沖縄県北谷町字宮城1番地-27

北谷浄水場 ☎ (098) 936-7798 FAX (098) 926-1591

海水淡水化センター ☎ (098) 936-5257 FAX (098) 936-5276

HP: <http://www.eb.pref.okinawa.jp>

子供用HP : <http://www.eb.pref.okinawa.jp/kids/index.html>

このパンフレットは5,000部作成し、1部あたりの印刷単価は29.82円です。

(再生紙使用)

R100